

Kaufman 講座第三回

Kaufman は講演会で何を話すのか？

予告編

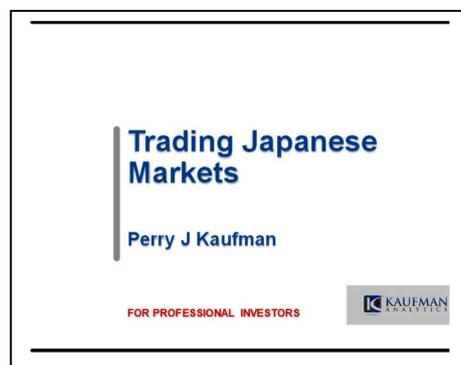
日本テクニカルアナリスト協会が主催するペリー・カウフマンの講演会がいよいよあと1カ月に迫りました。カウフマンは講演会で何を話すのでしょうか？ もちろん、全編は当日のお楽しみということになるのですが、今回は予告編として、テーマの概要を少し披露したいと思います。

カウフマン講演会の特徴

10月に日本テクニカルアナリスト協会が開催する、カウフマン講演会は東京会場、大阪会場ともに2部構成です。第1部はカウフマン氏のプレゼンテーションが中心で、第2部はカウフマン夫人とのパネルディスカッション、そして会場の皆様からの質問に答える形式となっております。外国人講師による講演会でよくありがちな、通訳が一方的に話す内容を「聞くだけ」の内容ではありません。申込時に頂いた皆様からのご質問、当日会場の参加者から頂いたご質問に対して、カウフマン夫妻の経験に裏打ちされたノウハウを通じてお伝えすることでしょう。

カウフマン氏は何を話すのか

講演会でモデレータを務める私の手元には、カウフマン氏のプレゼンテーション資料があります。これによると、皆様になじみの深い日本株やFXなどに関する、さまざまな実例を交えた投資ノウハウが語られています。テクニカル手法の選び方や、



利食い・損切りルールについてもカウフマン氏の極秘が豊富に語られているようです。

今回の講演会は、一般的な投資セミナーにありがちな単なる「投資哲学」や「投資方針」、「自分はこうして儲けた」というような内容ではなく、実務者が過去の分析・実例を通して「どうやって儲かるか」が主眼になっています。他ではなかなか

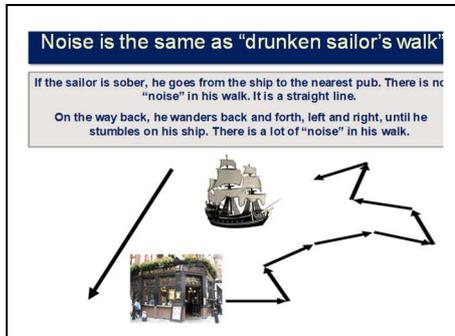
聞けない内容であることに加え、世界の機関投資家が一目置く運用アドバイザーとしてのノウハウを直接聞く機会は今回以外におそらくないでしょう。

また、「どうやって儲かるか」という内容だけでなく、「どうやって利益を確定するか、損をしないようにするか」ということにも言及しています。「利益確定後にどのポイントで再びポジションを構築するか」ということについても触れられています。一般に損失の抑制や利食いはリスク管理やポートフォリオマネジメントの観点で語られることが多いのですが、カウフマン氏の手法は常に長期のシミュレーションで得られた結果に基づき行われていることがわかります。

このようなリスク管理手法は単一のポジションだけでなく、ポートフォリオ全体、つまり保有する複数のポジションをどのように配分するかという点でも重要なポイントです。この決め方についても当日カウフマン氏から実践的な説明をしていただけることになっています。

カウフマン夫妻によるパネルディスカッション(討論会)

カウフマン氏はシステムティック・トレーディングの大家ですが、奥様のバーバラさんはフロアトレーダーを長年務めてきたプロフェSSIONナルです。コンピュータによるシステムティックトレードと人間による



フロートレード、長期投資と短期投資、さまざまな面でご夫妻の投資スタンスは異なっています。この2人が皆様の前で各々の投資哲学を語り、あるトピックについて、異なるスタンスで話をする、といった展開になりそうです。

テクニカル分析でトレーディングを行っている皆様にとっても、自身の定性判断が重要なことは理解されていると思います。カウフマン氏のシステマティック・トレーディングに夫人のフロートレーダーの経験と勘をどのように組み合わせればよいのか、きっとご夫妻の会話を通してヒントを掴めることができるのではないかと思います。

皆様の投資に対する疑問・質問にカウフマン氏が直接お答えします

講演会の参加申込（日本テクニカルアナリスト協会のホームページ http://www.ntaa.or.jp/mw_wp/pk-conference）には質問事項を事前に記述していただく項目もあります。ちなみに現時点で頂いている質問の一部をご紹介します。

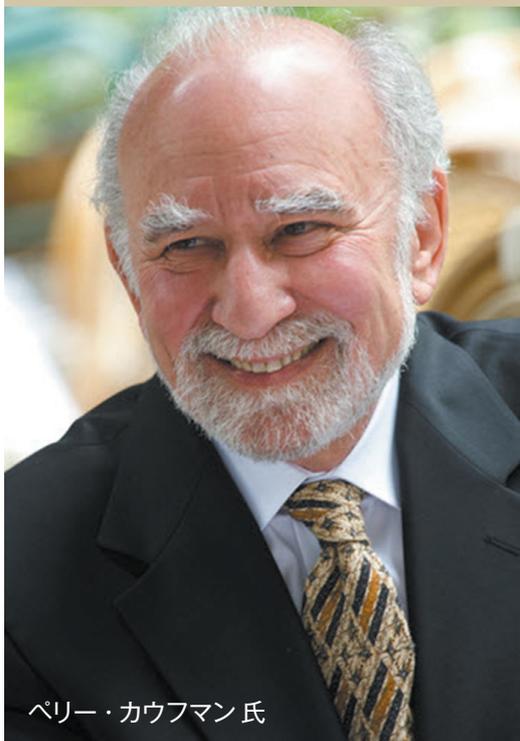
システム構築に関する質問	オーバーフィッティングを避けるにはどうすればよいか。	カウフマン夫人（又はCMEトレーダー）への質問	長期スタンスにしておけば良かったと思ったことはあるか。それはどんな状況だったか。逆に、短期スタンスでいて良かったと思ったときはどんな状況だったか
	オスズの統計手法とソフトウェア		日常使用されている（日本でも使用できる）ありは、使い勝手がよいトレードシステムがあれば教えてください。（tradingviewなど）
	オリジナルなシステムを持っているのか？		日常、信頼されているテクニカルツール（MACD、一目均衡表、ボリンジャーバンドなど、）があれば教えてください。更に、使用上、心懸けている留意事項があれば教えてください。
	夫は長期、夫人は短期と聞いたが、夫婦げんかはないのか？、どちらが成績はいいのか？		短期勝負に出る精神力の鍛え方は？
トレーディング及びリスク管理上の質問	自分に合ったリスクの許容量は、具体的にはどのように算定すればよいか。		最終的に、ゴーとする決断力は、何が一番影響力があるか？
	資金管理の方法や参考書籍		3、トレードで使用されるチャートはラインチャートでしょうか？また、使用される時間足種別（1分足、3分足、など）をお教えてください。
	AIが合理的なプログラムを使用すると仮定すると、どのAIも似たようなアルゴリズムを採用することにより値動きが大きくなりますか。		使っているテクニカルは？
	リスク管理をする上でVaR計測を使うのが一般的にはなっているが、システムトレーディングをする際には、秒単位でVaRが変動していく。VaR計測以外ではどのようなリスク管理をして、自身のポートフォリオのリスク管理を行っているか？		
	投資資金に一定の歯止めがあるのか？		
	リスク管理でロスカットの原則をどのように設定？		
	ナンピンに関しての、ご自身の意見は？		
テクニカルに心理をどれだけ挟んでいるか？			

このように、さまざまな興味深い質問があります。講演会の当日は時間の許す限り、カウフマン夫妻がお答えいたします。質問は当日の会場でも受け付けます。皆様、ふるってご参加ください。

モデレータ：新見明弘
日本テクニカルアナリスト協会理事
国際テクニカルアナリスト協会副会長

投資で利益を上げるコツ

通訳付き



ペリー・カウフマン氏

NASAのロケットサイエンティストから転身、アルゴリズムを駆使したシステム・トレーディングの先駆者であるペリー・カウフマン氏が、今秋NTAAのために来日し、特別講演をすることになりました。

今回、米国株、日本株、FXなどについて直近のデータで分析した結果を交え、トレードで利益を上げる方法やリスクについて、分かりやすく解説していただきます。また、シカゴマーカンタイル取引所(CME)などで辣腕トレーダーとして名をかせたバーバラ夫人も来日。長期投資のクオンツ、ペリー・カウフマン氏と短期投資のバーバラ夫人の会話も興味がそそられます。協会理事である新見明弘氏がモデレーターを務めます。投資家必見のセミナーに奮ってご参加ください。



バーバラ・カウフマン氏

2018年	東京会場	大阪会場
日程	10月20日(土)	10月21日(日)
場所	ベルサール東京日本橋 〒103-0027 東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー4F https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/tokyo/bs_nihonbashi/access	北浜フォーラム 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜1-8-16 http://kitahama-forum.com/access/
スケジュール	12:30 ~ 受付開始	
	13:30 ~ ペリー・カウフマン氏による講演	
	15:15 ~ カウフマン夫妻によるディスカッション	

※スケジュールは変更になる場合があります。詳細は当協会HPにてご確認ください。

お申込み方法

事前申込制

- ▶ 当協会HPよりお申し込みください。 <http://www.ntaa.or.jp/>
- ▶ 参加を希望される方は**会員の方も**事前にお申し込みください。

※先着順で定員になり次第締め切ります。 ※NTAA会員、通信教育受講生は無料。非会員は3,000円。

主催

NTAA
Nippon Technical Analysts Association

国際テクニカルアナリスト連盟(IFTA)加盟
日本テクニカルアナリスト協会
特定非営利活動法人(NPO法人)